CBG

tricot

さっき止めた車の
ヘッドライトが
まるでこちらを
睨んでいるような
真っ黒な目ん玉は眩しく

砂浜は息をするだけで
背骨まで響く冷たさ
だけど一度クセになっては
なんべんも繰り返す「」
透けてしまったお前は眩しく
見上げた先に何を見ていた

さぁ静かに今沈黙を聴いて
お前が好きな歌も何もかもを止めたら
あぁついに今聞こえるよ聴いて
乾燥した空気の軋む音が言う「全て出鱈目でした」

汗ばむ体の凍る早さ
濁ったレンズで君は何を覗いていた
今夜こそは

さぁ静かに今沈黙を聴いて
お前が好きな歌も何もかもを止めたら
あぁついに今聞こえてしまうよ
全ての感触はただの細胞
乾燥した空気の軋む音が言う「全て出鱈目でした」

Sponzor: www.srovnavac.cz - vyberte si pojištění online!